

京都大学クラウドファンディング説明会

2023年6月6日

academist

本日の流れ

1. 学術系クラウドファンディング「academist」とは(阿部麻衣子)
2. academistでのご支援と「研究への寄付募集研究の進展(渡邊文隆さん)
3. 質疑応答



自己紹介

阿部麻衣子（アカデミスト株式会社 プランナー）

過去：学芸員・研究員として、展示や調査、教育普及に携わる

専門性の高い内容を、専門外の人たちに伝える



興味を持ち、自分ごととして捉える人が増える

他分野の専門家との交流が生じる



分野の発展・持続



自己紹介

静岡市の幻の寺・建穂寺に伝わる400年前の仏像を修復したい！

▲ bunkazaimgt ◆ ソーシャルグッド 📍 静岡県



¥ 現在の支援総額
1,288,000円
125%
目標金額は1,030,000円

👤 支援者数
91人

🕒 募集終了まで残り
終了

📄 お気に入り 5

おめでとうございます

静岡市にはかつて建穂寺という大寺院がありましたが、廃仏毀釈によって廃寺になり、今は新たに建てられた観音堂があるのみです。そうした経緯から、住職や檀家がないため収入はなく、地域の人々がなんとか管理しています。今回は観音堂に安置されている、400年前に制作された地藏菩薩像を修復しようとしています。

修復費用を募るクラウドファンディングを実施



【地域住民】注目され支援が集まることで地域の文化財に誇りを持つ

【サポーター】支援することで自分ごととなり継続的な関心を持つ



地域文化財の保存につながる

- クラウドファンディングを通じた双方向性のコミュニケーションを実感
- クラウドファンディングの本質は資金集めではなく人集めなのでは？

Our Vision: 開かれた学術業界を実現し、未来社会の創造に貢献する。

Our Mission

研究者がいきる、
私たちがつなぐ



アカデミストについて: 事業内容

academist

学術系クラウドファンディングサイトの運営

academist Grant

研究者と企業をつなぐコンサルティング、マッチング支援

academist Journal

研究者の「今」を伝える学術系Webメディアの運営

その他

大学・研究機関向けイベント運営支援など



アカデミストについて:活動の広がり

- NHK 日曜討論「どうするニッポンの科学技術」出演
- 『「役に立たない」研究の未来』ナビゲーター・編集
- 文科省 国立研究開発法人による資金調達に関する調査 有識者委員
- JST 産学官連携ジャーナル 寄稿 など

読売新聞 編集委員室 @y_seniorwriters · 2月13日
日本の科学技術力の低下が懸念されています。優れた論文の数は減り、カナダや豪州にも抜かれました。原因は何か。打開策はあるのか。国立大学協会会長の山極寿一氏、財務省主計局次長の神田真人氏、日本初の学術系クラウドファンディングサイトを開設した柴藤亮氏に聞きました。詳しくは朝刊解説面で

低迷する日本の科学技術 論点スペシャル
過度な大学間競争 間違ひ

交付金依存から脱却必要
神田真人氏

順位	国名	論文数
1	米国	37,973
2	中国	27,418
3	英国	9,613
4	ドイツ	7,753
5	フランス	4,913
6	韓国	4,853
7	日本	4,453
8	イタリア	4,403
9	スペイン	3,903

山極寿一氏

柴藤亮氏

研究者の情報発信カギ



本日の流れ

1. 学術系クラウドファンディング「academist」のしくみ
2. 活用事例の紹介
3. プロジェクト準備～達成後の流れ
4. 「academist」の特徴と目的



本日の流れ

1. 学術系クラウドファンディング「academist」のしくみ
2. 活用事例の紹介
3. プロジェクト準備～達成後の流れ
4. 「academist」の特徴と目的



学術系クラウドファンディング「academist」とは

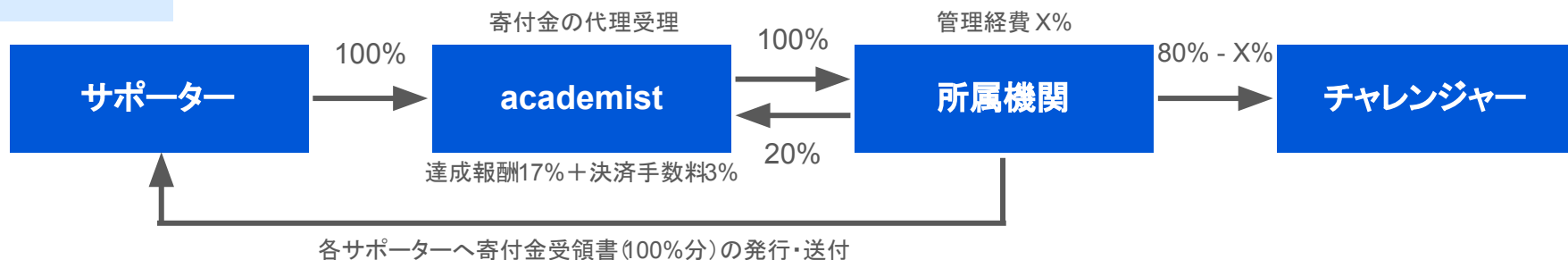


academist のしくみ

	スポット型 (All or Nothing)		月額支援型 (All In)
	寄付型	購入型	
特徴	特定の研究プロジェクトを進めるための研究費獲得に有効		生活費の一部や継続的な研究者ファン獲得に有効
目標金額	設定する		設定しない
チャレンジ期間	1～2ヶ月		1年以上
平均獲得金額	100万円 / 件		0.5～5万円 / 月
リターン	お礼メッセージ、サイエンスカフェ、論文謝辞にお名前掲載、など		毎月の活動報告
寄付金受領書	所属機関から全支援者に発行 ↓ 税制優遇を目的とした高額支援が期待できる	なし ↓ 所属機関の負担最小限で実施できる	なし

研究費の流れ: 所属機関を通す場合

寄付型



本日の流れ

1. 学術系クラウドファンディング「academist」のしくみ
- 2. 活用事例の紹介**
3. プロジェクト準備～達成後の流れ
4. 「academist」の特徴と目的



スポット型事例1

カミナリ雲からの謎のガンマ線ビームを追え！

</> 埋め込み

f シェア

ツイート

SUCCESS

カミナリ雲からの謎のガンマ線ビームを追え！

後で見る

共有



榎戸輝揚、湯浅孝行

京都大学、特定准教授／理化学研究所、特別研究員

支援総額: 1,600,014 円

目標金額: 1,000,000 円



達成率
160 %



サポーター
153 人



残り時間
終了

募集期間は終了しました

榎戸 輝揚

京都大学

湯浅 孝行

理化学研究所

見る YouTube

0→1の研究費獲得から科研費獲得、Physics World's Top 10 Breakthroughs に選出！



スポット型事例2

「京大100人論文」で分野を超えた学問の対話の場を創る！



</> 埋め込み

f シェア

ツイート



宮野公樹  
京都大学、准教授

支援総額: 674,000 円

目標金額: 500,000 円



達成率
134 %



サポーター
105 人



残り時間
終了

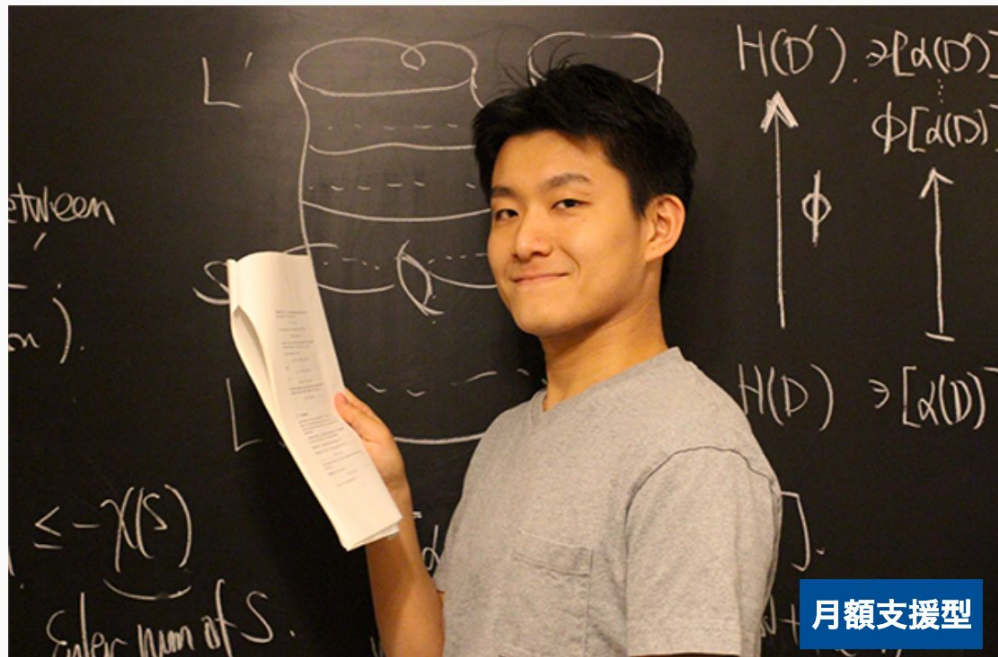
募集期間は終了しました

運営費を募りながら、分野を超えた研究者が集まる場をサポートとともに創る



月額支援型事例1

コンピュータを駆使して低次元トポロジーの謎に迫る！



月額支援型

</> 埋め込み

f シェア

ツイート



佐野岳人

理化学研究所、基礎科学特別研究員

挑戦期間

2019/04/18 - 2025/03/31

最終活動報告

4週間前



活動報告

41回



サポーター

34人



経過時間

3年前

支援する

博士号取得までの過程を発信、数学ファンを増やす



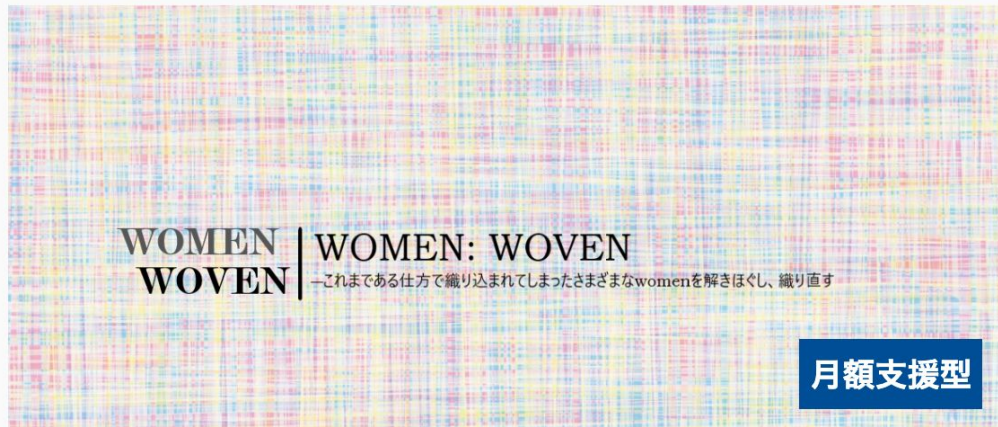
月額支援型事例2

哲学する初期キャリア女性のネットワークを作りたい！

</> 埋め込み

f シェア

ツイート



榎野 沙央理、青田 麻未  

大正大学、非常勤講師／群馬県立女子大学、講師

挑戦期間

2021/10/20 - 2022/10/19

最終活動報告

5時間前



活動報告

36回



サポーター

104人



経過時間

11ヶ月前

支援する

若手女性研究者の抱える問題を共有し、コミュニティの活動を活性化させる



academist の実績(2014.4～2023.3)

プロジェクト数

266件

支援総額

2.4億円

サポーター数

1.9万人

達成率

87.3%

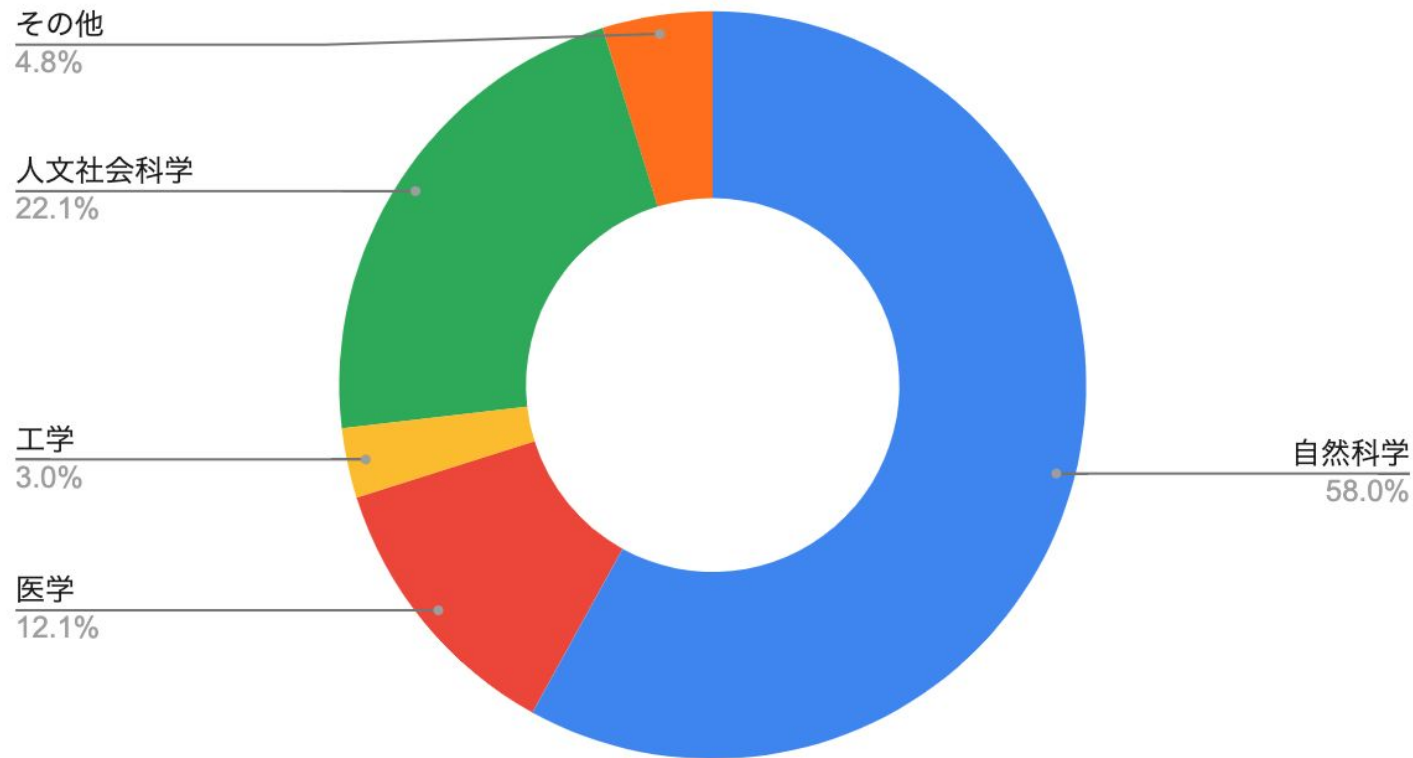
所属機関

169
大学・研究機関



academist の実績

academist チャレンジャーの属性



本日の流れ

1. 学術系クラウドファンディング「academist」のしくみ
2. 活用事例の紹介
- 3. プロジェクト準備～達成後の流れ**
4. 「academist」の特徴と目的



準備開始から終了まで: academist スタッフが伴走します



審査基準

1. 大学・研究機関に所属する博士号取得者からの推薦が2件あること

→あなたの研究遂行能力やプロジェクト実行能力を裏付けてもらえる方。

2. 当該分野における研究遂行能力を示す実績があること

→論文や著書等の研究実績や取り組みのわかるアウトプットをご提示ください。

3. 研究のビジョンとビジョン達成までの道筋が描けていること

→サポーターに共感してもらうための、もっとも重要なポイントです。

4. 宣伝戦略が練られていること

→支援を集めるには、積極的にアウトリーチをして仲間を集めることが必須です。

※ 大学生や大学院生の方で論文執筆経験がない場合は、指導教官の許可が必要です。



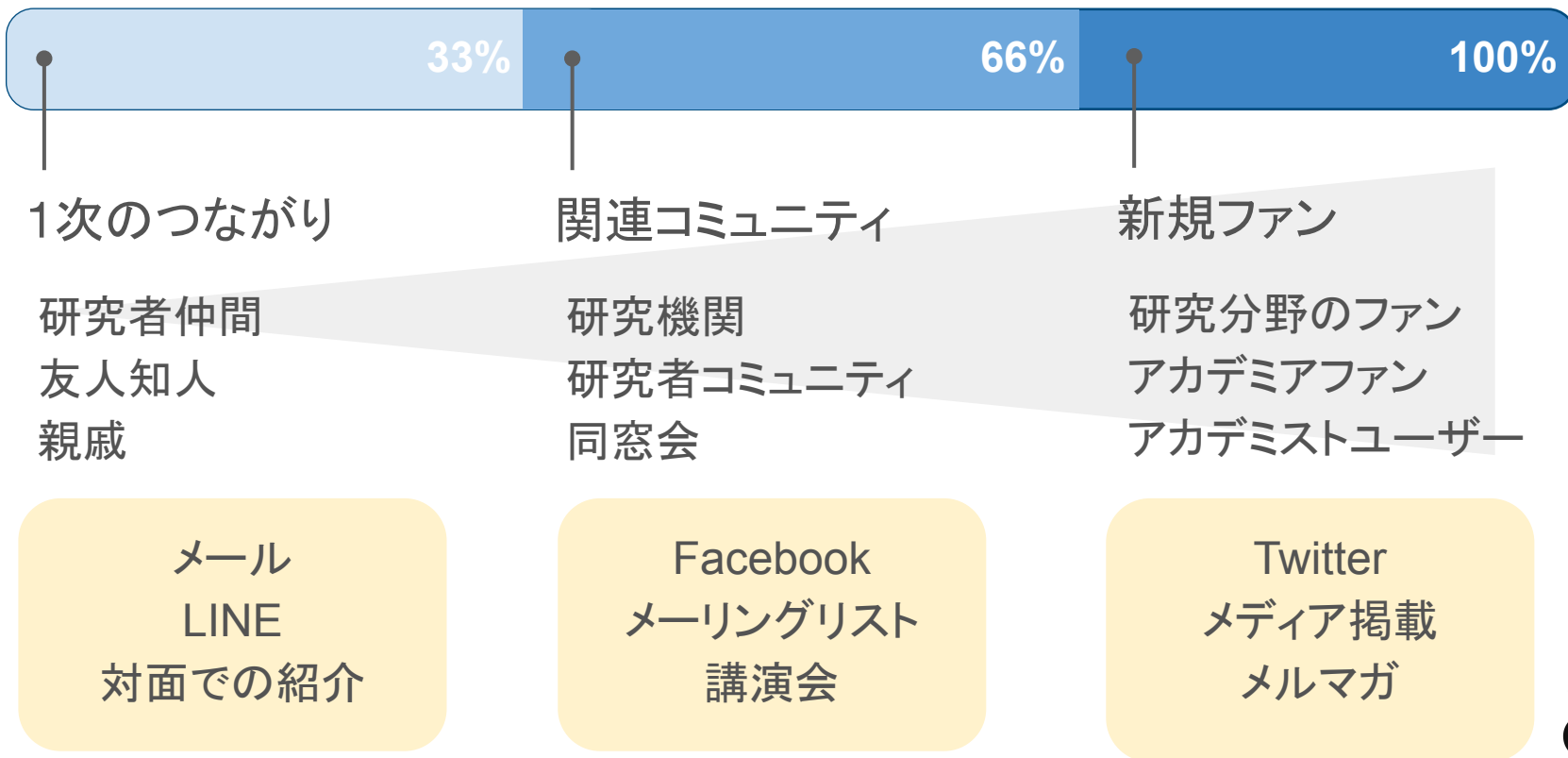
プロジェクトページ作成

読者の共感とサポートを促すように、研究のストーリーを主観的に伝える

- あなたが研究を通して成し遂げたいこと(Vision)
- どのようなアプローチで実現しようとしているか
- 現在取り組んでいる研究テーマ
- クラウドファンディングにチャレンジする理由



宣伝戦略: 研究Visionに賛同する仲間を集める



サポーターからの声

「研究成果だけでなく、その過程を知れて面白い」

「支援というかたちで関心のある研究に参加できてうれしい」

「研究者は遠い存在だと思っていたが、身近に感じられた」

「研究者の考え方を知り、自分の仕事にも活かせると思った」



本日の流れ

1. 学術系クラウドファンディング「academist」のしくみ
2. 活用事例の紹介
3. プロジェクト準備～達成後の流れ
4. 「academist」の特徴と目的



クラウドファンディングが資金調達だけでなく、
研究者の掲げるビジョンを起点とした
新しい出会いやコミュニティ形成のきっかけの場
となることを目的としています。



academist の特徴

academist 編集部

学術系に特化したチームが
研究の魅力を伝えるアドバイス

イベント企画・サポート

運営経験豊富なスタッフが
音声や動画で研究者の魅力を発信

academist Journal

月間平均10万PVの学術系Webメディアで長期的な研究発信

academist Researchers

社会とのつながりに関心のある多様な研究者が集うコミュニティ

academist Grant

研究者を必要としている企業との
連携支援

academist サポーター

研究者を応援したいサポーターの
分析を研究者と共同で進める



academist の役割: 民間からアカデミアを活性化



大学の誕生
(都市ネットワーク型)

12 - 15世紀

Closed academia



大学の第一の死

16 - 18世紀

1st Open academia



大学の二度目の誕生
(国民国家型)

19 - 20世紀

Closed academia



大学の第二の死？

21 - 22 世紀

2nd Open academia

低成長時代に公的資金のみで大学・研究機関が発展することは困難

→ステークホルダーとともに **開かれた学術業界** を目指す

参考: 吉見俊哉『大学とは何か』(岩波新書)



おわりに

academistと一緒に、
「開かれた学術業界」を目指しませんか？

あなたのチャレンジをお待ちしています！

